

## 附属機関等会議録

令和5年11月2日

会議の名称	令和5年度 第2回島田市中小企業・小規模企業 振興推進会議
開催日時	10時30分から 令和5年10月27日 12時00分まで
開催場所	島田市民総合施設プラザおおるり 3階大会議室
会議の議題	1 開会・前回会議の振り返り 2 説明及び意見交換 ・人材確保・人材育成の取組に関する方向性の整理 ・人材確保・育成に向けた取組の検討にあたって 3 閉会
会議の公開又は全部若しくは一部の非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ 非公開（ 全部 ・ 一部 ）
会議の全部又は一部の非公開の理由	公開
公開の場合の傍聴人の数	3人
出席者の氏名等	別添資料のとおり
会議の結果	<p>今回会議は、前回に人材確保・人材育成について議論した。</p> <p>前回会議を踏まえ、</p> <p>①人材確保・育成関連の実態調査の実施</p> <p>②事業所照会動画の作成、投稿</p> <p>③小中学生とその親子による職場見学の機会創出について、事前に各委員に聴取した意見内容を踏まえながら、補足説明等をいただいた。</p> <p>「①人材確保・育成関連の実態調査の実施」 →市内事業者がどの程度求人を出して、どの程度の採用のほか、離職率、中途採用の状況がわからなければ対策が立てられないのではないかと。改めて調査し、対策につなげる必要がある。</p>

	<p>「②事業所照会動画の作成・投稿」  →若手職員に入社にあたってどのようなことを意識したかを聞くと、動画はよく見たとのこと  →企業説明会を実施するうえで、その前段としてYouTubeなどで企業情報の発信している状況  →動画は子供たちに影響しやすいコンテンツであるから活用すべき。</p> <p>「③小中学生と親子による職場見学の機会創出」  →子どもは親の影響を受けつつ、自分の将来を考えるようになるので、親に島田の企業を知ってもらい理解してもらおうのはとても良い発想</p> <p>●意見交換が進み、「情報を発信する事業」「若者から意見を聞こうとする事業」が必要であるとの方向性となった。  特に、高校生の時点でどのような思いがあるかヒアリングの必要性や、高校生大学生から本音をどこまで聞き出せるかが、今後の施策を進めていく上で必要であるとの意見が委員から聞かれた。</p> <p>●最終的に、①から③までの視点、及び委員からの意見を踏まえ、来年度に向けての事業立案について了承された。</p> <p>その後、</p> <p>●物価高騰・原油高に関する経済対策の状況  ・住宅省エネルギー化改修等事業  ・LINEクーポン事業  などについて説明して会議を閉じた。</p>
提出された資料等	別添資料のとおり
会議を所管する課の名称	産業経済部 商工課
その他必要な事項	